

【記載例：申立人】

〇年〇月〇日

北海道労働委員会会長 様

所在地 札幌市〇〇区〇〇条〇丁目〇番〇号
申立人 名称 北海道工業労働組合
代表者職氏名 執行委員長 甲野 一郎

証 拠 説 明 書

〇〇年道委不第〇〇号北海道工業事件に関し、提出する証拠について、次のとおり立証趣旨を説明します。

記

号証番号	標 題	作成者	立 証 趣 旨
甲第1号証	解雇通知書	被申立人	会社が、執行委員長甲野一郎に対し、〇〇〇〇を理由に、解雇した事実を明らかにするもの
甲第2号証	団体交渉申入書	申立人	賃上げ等について、組合が会社に対し、団体交渉を申し入れた事実を明らかにするもの
甲第3号証	「〇〇」と題する文書	戊野五郎	被申立人の「〇〇〇〇〇」であるとの主張が、事実と反することを明らかにするもの

【記載要領】

- 「所在地」及び「名称」欄は、申立人が個人の場合は、「住所」及び「氏名」を記載し、「代表者職氏名」欄は空欄としてください。
- 「号証番号」欄には、申立人にとっては「甲第〇〇号証」として一連番号を付してください。この場合、証拠の号証番号と一致するよう注意してください。
- 証拠説明書は、A4判縦長横書きで作成し、7部（正本1部、副本1部（相手方当事者の数が1増すごとに、副本1部を加える。）及び写し5部）提出してください。

【記載例：被申立人】

○年○月○日

北海道労働委員会会長 様

所在地 札幌市○○区○○条○丁目○番○号
被申立人 名称 北海道工業株式会社
代表者職氏名 代表取締役 北海道男

証 拠 説 明 書

○○年道委不第○○号北海道工業事件に関し、提出する証拠について、次のとおり立証趣旨を説明します。

記

号証番号	標 題	作成者	立 証 趣 旨
乙第1号証	就業規則	被申立人	解雇処分を行った根拠となる社内通則
乙第2号証	報告書	被申立人	申立人と○○専務取締役との面談の経過を明らかにするもの
乙第3号証	「○○」と題する文書	戌野五郎	申立人の「○○○○○」であるとの主張が、 事実と反することを明らかにするもの

【記載要領】

- 「所在地」及び「名称」欄は、被申立人が個人の場合は、「住所」及び「氏名」を記載し、「代表者職氏名」欄は空欄としてください。
- 「号証番号」欄には、被申立人にとっては「乙第○○号証」として一連番号を付してください。この場合、証拠の号証番号と一致するよう注意してください。
- 証拠説明書は、A4判縦長横書きで作成し、7部（正本1部、副本1部（相手方当事者の数が1増すごとに、副本1部を加える。）及び写し5部）提出してください。